

## ドーガン系事業再生ファンド

### 人吉のシャツ会社に出資

ドーガン・インベストメンツ(福岡市)が出資する事業再生ファンド「九州ボレロファンド」は、高級ブランドシャツ製造の「HITOYOS HI」(熊本県人吉市)に出資した。HITOYOS HIは、2月に会社更生法適用を申請したトミヤパレル(東京)の

子会社の事業を引き継いだ新会社。ボレロファン社は旧経営陣とともに計約4500万円を出資した。出資は21日付。HITOYOS HIの従業員数は78人。年明けからフル稼働に入る予定で年間16万~18万枚のシャツ製造を計画。海外や国内の高

### 高級ブランドOEM

### 年16~18万枚製造 計画

級ブランドシャツのOEM(相手先ブランドによる生産)を手掛け、百貨店やセレクトショップなどで販売する。ボレロファンドは地場企業の再生を支援する目的で2008年に設立。ファンド総額は30億円。ドーガンのほか西日本シティ銀行や肥後銀行、鹿児島銀行などが出資している。今回の出資案件は8件目。

親会社経営ピンチ…高い縫製技術残したい!

# 工場長ら新会社設立

トミヤアパレルの人吉工場引き継ぐ

## 74人の雇用も確保

経営が行き詰まり会社更生手続き中のシャツ製造大手、トミヤアパレル(東京)の人吉工場(人吉市)を、同社役員や工場長らが新しい会社を設立して取得し、事業を引き継いだことが25日、分かった。74人の地元従業員の雇用を確保。定評のある高級シャツ縫製技術を守り、国内外のアパレルメーカーなどの取引を継続する。



工場長らが設立した新会社が承継したトミヤアパレルの人吉工場=人吉市

新会社は「HITOYOSHII」。トミヤアパレルの吉國武取締役(53)と竹長一幸工場長(42)、投資会社ドーガン・インベストメンツ(福岡市)が運営する九州BOREROFアランドが計約4500万円を出資した。MBO(経営陣による自社買収)と呼ばれる手法を用い、今月7

日、工場と土地を買い取り、21日に事業譲渡を受けた。

人吉工場は1989年、梢山工業団地に進出。トミヤアパレルの100%子会社が経営し高級シャツを製造。袖付けや首回り仕上げなどの手作業技術を誇り、セレクトショップや百貨店に店を構えるアパレルメーカーとの取引を広げてきた。

トミヤアパレルが今年2月の会社更生法の適用を申請した後も操業を続けたが、次第に仕事量が減少。「評価の高い縫製技術を存続させたい」として、吉

國、竹長両氏が事業承継を決断した。

HITOYOSHIIの社長には吉國氏、工場長に竹長氏が就任。既に新体制での製造を始めており、年明けにはフル稼働する。国内外のアパレルメーカーからOEM(相手先ブランドによる生産)供給を受注し、初年度16万枚の出荷を目指す。

吉國社長は「国際競争力のあるHITOYOSHIIのシャツづくり技術を発信していきたい」と話している。(中原功一朗)